

姉妹都市マリンガからの視察団と交流

—マリンガ商工会議所による表敬訪問—

10月21日、ブラジルのマリンガ商工会議所ベンチャー・スタートアップ視察団の表敬訪問を受けました。

マリンガ市と加古川市の友好交流は、1973年7月に姉妹都市提携を結び、来年には50年を迎えます。



ベンチャー・スタートアップ視察団の皆さまと記念撮影

今回は、ミシエウ・アンドレ・フェリッペ・ソアレス会頭はじめ行政や国際交流協会等、マリンガ市で活躍されている21名の方々の訪問を受けました。

質疑応答では、現在の加古川商工会議所の会員数、新型コロナウイルスが会員企業に与えた影響や会議所の対応、補助金の内容について質問がありました。

第24期がスタート

—臨時議員総会を開催—

10月24日、第23期議員による最後の第178回臨時議員総会が開催され、次期第24期の議員改選結果について、80名の新議員名簿をもとに報告があった他、任期満了に伴い退任されるハナフサ産業(株)花房景造議員へ日本商工会議所から感謝状が届いている旨紹介がありました。

11月1日、第179回臨時議員総会が開催され、第24期の会頭、副会頭、常議員などの役員の選任が行われました。会頭・副会頭の選任では、第23期に引き続き釜谷会頭、大庫副会頭、山本副会頭、大辻副会頭が満場一致で選任されました。続いて4期12年務めた加茂保明専務理事が退任し、後任には藤原武彦専務局長が選任されました。その後、常議員26名、監事3名の選任案の名簿を配布、原案通り承認されました。また、6委員会を設置することが承認されました。

優勝目指し一球入魂

—会員交流ボウリング大会を開催—

11月14日、ニッケパークボウルにおいて第14回会員交流ボウリング大会を開催し、110名の参加者による白熱した戦いが繰り広げられました。



優勝チームには大庫副会頭からトロフィーと賞品を授与

初参戦の事業所から、マイボール・マイシユーズで常連の事業所まで、1チーム4名の団体戦と個人戦で互いのぎを削りました。ストライクが出ればハイタッチで喜び、あちらこちらで歓声が沸きました。1人2ゲームで争う熱戦を制した上位入賞者は次の通り(敬称略)

- 【団体の部】
- ▽優勝・3位(有)原溶接工事
- ▽2位 滝川工業(株)
- 【個人の部】(カッコ内は会社名)
- ▽優勝 笠木 豊(有)原溶接工事
- ▽2位 川口 透(滝川工業(株))
- ▽3位 上田 玲(木下運輸(株))

企業に求められる体制を学ぶ

—サイバーセキュリティセミナーを開催—

11月22日、サイバーセキュリティセミナー2022(すべて)の会社が影響を受けるサプライチェーンリスクにどう対応する?と題したセミナーが2部制で開催されました。



誰もが被害者になりうると注意喚起

第一部は、兵庫県警察本部による、「サイバー空間における脅威の現状」について感染経路の事例、ランサムウェア対策などについて解説がありました。

第二部は、三木剛氏を講師に「サイバーリスクの現状とサプライチェーン企業に求められる体制について」と題し講演がありました。それぞれの部で、年々巧妙になっていくサイバー犯罪の傾向と対策を学びました。

参加者は10名